

学年だより ★ SMILE ★

蓬田中学校 第1学年 2015年 6月30日 No. 18
発行責任者 校長 嶋原 由光 編集責任者 幹班 菊地隆幸

◆芸術鑑賞教室が行われました◆

24日(水)に蓬田中と小平中合同での芸術鑑賞教室が行われました。文化庁による文化芸術による子供の育成事業として、今年度はKokoo(尺八1人、琴2人のバンドで伝統音楽の演奏家)による「日本の歌をつくろう」～日本の「音」と「ことば」の不思議～が開催されました。

生徒たちは、先月28日にバンドのメンバーが事前に来てワークショップを行い、実演指導や鑑賞指導をしていただき、本番に向けての準備をしました。今回も、ソーラン節の音楽に合わせて、手拍子・足拍子、そして即興で歌を作り、つなげていくといった活動で、一緒に音やリズムを楽しむ場面がありました。今までに経験したことのない鑑賞教室でした。

【大和田裕侑】僕はこの芸術鑑賞教室で曲の美しさが僕の心を動かし、感動したところやおもしろかった所などいろいろあり、とてもびっくりしました。校長先生が話した「生で聴くとすごい。」というのが改めて分かりました。元気の出る曲もあったので、明日もこの曲を思い出してテスト勉強やテストを頑張りたいと思います。(期末テスト前日に記述) Kokooの人には本当に感謝しています。

【上遠野美希】今日の芸術鑑賞教室で私が思った感想は、1曲目の琴の音がすごかったことです。小学校の時に音楽で1度やったことはありましたが、弦が固くてあまりいい音が出なかったのに、すごい勢いで弾いていてすごいなと思いました。

【遠藤大智】今日の芸術鑑賞はみんなで歌ったり、きれいな音楽を聴いたり、とても楽しかったです。今年に入って初の小平中との合同だったのでワクワクしていました。

【関根 葵】今回は2回目の教室でした。今日は日本の音楽に触れることができたと思います。琴を弾く際には、色々な音を出すことができることにすごいと思いました。また、日本人は本当の日本の歌に触れていないということに私も共感しました。これからは、色々なことを感じながら日本の音楽に触れていきたいです。本当にKokooのみなさん、ありがとうございました。

★統合への第1歩・小平中との交流事業★

～ひらた清風中に向けて～

6月26日(金)に中中交流学習として、小平中1年生と一緒に、ムシテックワールドで森林学習を実施しました。対面式では、各学級委員長(1組桑原日菜さん、2組二瓶里菜さん)からあいさつとクラス紹介をしてもらいました。そして、交流を深めるために、グループ編成(蓬田中、小平中混合)を行い、名刺交換をしながら自己紹介を行いました。照れながらも楽しい雰囲気でした。



【名刺交換をしながら自己紹介】



【水生生物の観察】



【森の案内人によるネイチャーツアー】



【土壌生物の観察】



【2階デッキで昼食】



【サイエンスショーに出演】



【力丸くん、解散式での感想発表】



こちらは、トカゲと一緒にの記念撮影です。この他に、世界のクワガタやカブトムシが展示されていました。

見えにくいですが、首にヘビを巻いています。たくさんの生徒がヘビとお友だちになりました。